

学 科	鍼灸マッサージ科	学 年	2年生	期 別	通年	科目の実務経歴	有
授業科目名	マッサージ応用実習			担当教員	有馬香代・杉山慶介		
授業の方法	実 技			単位数	2単位	時間数	60時間
学修内容	特殊な部位におけるマッサージ施術の基本的な技術と知識を習得し、安全かつ確実に施術ができる能力を身につける。各症候に対するマッサージを、基礎実習で修得した内容から組み立て、鑑別する知識と実践できる能力を身につける。						
授業の到達目標	Ⅰ. プロフェッショナリズム 1. 他者を思いやり尊重する態度 3. 自己の役割を誠実に果たす姿勢 4. 自己点検・自己評価および「自己研鑽に努める態度」 Ⅱ. 医学的知識 8. リスク管理 Ⅲ. 基本的臨床能力 6. あま指の各手技を安全かつ適切に施す能力 Ⅳ. コミュニケーション 1. 身だしなみ・礼儀やマナー 2. 聴く・観る・書く・伝える 3. 患者やその患者に対するホスピタリティと共感的態度 4. 他者と良好な関係を構築できる能力						
授業計画	前 期			後 期			
	回	テーマ		回	テーマ		
	1	オリエンテーション 基本手技の確認・強擦法の確認		1	後期オリエンテーション 主要症候に対するあん摩マッサージ指圧療法 《腰下肢痛》		
	2	足関節のマッサージ		2	主要症候に対するあん摩マッサージ指圧療法 《膝痛》		
	3	膝関節のマッサージ		3	主要症候に対するあん摩マッサージ指圧療法 《便秘》		
	4	股関節のマッサージ		4	中間試験 概要説明と前演習		
	5	中間試験 概要説明と前演習		5	◆中間試験(実技)		
	6	◆中間試験		6	◆中間試験(筆記) 中間試験(実技)FB フェイシャルマッサージ①		
	7	中間試験のフィードバック 手関節のマッサージ		7	フェイシャルマッサージ②		
	8	肘関節のマッサージ		8	フェイシャルマッサージ③		
	9	肩関節のマッサージ		9	主要症候に対するあん摩マッサージ指圧療法 《肩こり頸肩腕痛》		
	10	腹部のマッサージ①		10	主要症候に対するあん摩マッサージ指圧療法 《肩関節痛(五十肩)》		
	11	腹部のマッサージ②		11	主要症候に対するあん摩マッサージ指圧療法 《頭痛・眼精疲労》		
	12	腹部のマッサージ③		12	期末試験 概要説明と前演習		
	13	期末試験 概要説明と前演習		13	◆期末試験(実技)		
	14	◆期末試験		14	◆期末試験(筆記) 期末試験(実技)FB 不定愁訴に対する手技療法		
	15	期末試験のフィードバック		15	総合演習		
評価基準	評価：90-100点(A評価)、80-89点(B評価)、70-79点(C評価)、60-69点(D評価)、59点以下(F・不可)						
評価方法	中間試験40%、期末試験40%、平常点20%で評価します。			実務経歴	有馬:教員歴21年、医療リンパドレナージュセラピスト 杉山:教員歴5年		
履修上の注意	実技授業ですので、積極的かつ真摯な授業態度で臨んでください。			授業時間外の学習	新しい技の習得には少しの努力と工夫が必要だと思っています。家族や友人と練習を重ねてください。体表解剖の予習復習も大切です。		
使用教材	東洋療法学校協会編 あん摩マッサージ指圧実技〈基礎編〉 医道の日本社 東洋医学臨床論〈あん摩マッサージ指圧編〉 文光堂 図解 鍼灸療法技術ガイドⅠ・Ⅱ 鍼灸臨床の場で必ず役立つ実践の全て 矢野忠 編集 授業ではプリントを配布します。			連絡先	質問や相談があるときは事務課を通して直接訪ねてください。		